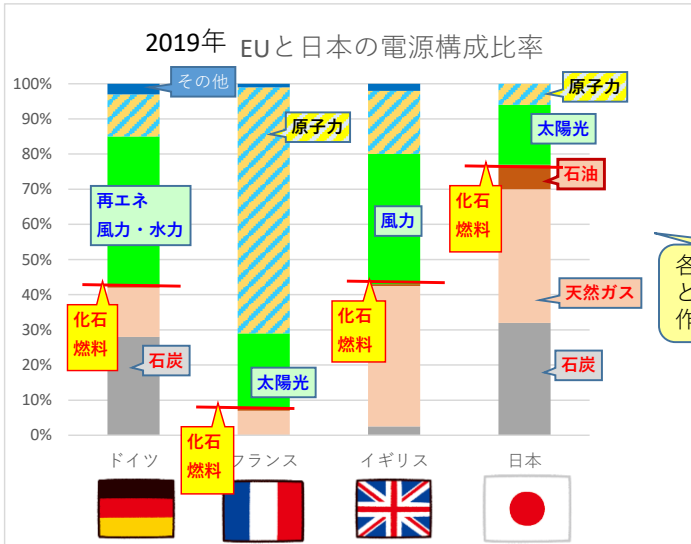




管理No. CN22-006		
作成日 2022年 9月 15日		
区分	Q品質	C原価
	E	

**CNマガジン**

## テーマ: どうしてヨーロッパは、電気自動車(EV)にこだわる



- ヨーロッパ (EU) を取り巻く情勢の変化
- ・元々環境意識が高い
  - ・ディーゼル車普及の政策と変更
  - ・ウクライナ x ロシア戦争影響

各国の電気はどんな方法で作られているのか

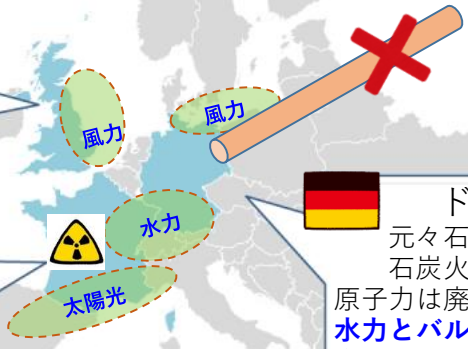


**イギリス**  
 天然ガス火力発電は多いが、**石炭は少く**  
 2025までに廃止政策。  
 洋上風力の拡大をめざす。  
**石炭を悪とする**

ガスのパイプラインを止めてやる!

1990ごろからガソリン車よりCO2が少ないディーゼル車人気環境にやさしいのよ

**フランス**  
 原子力が多くCO2排出量は少ない。  
 化石燃料は少ないため、再エネを増やしてCN達成は「うちは簡単だ・・・」



**ドイツ**  
 元々石炭が取れたため、石炭火力が多い。  
 原子力は廃止方向の政策。  
**水力とバルト海の風力**に恵まれている。  
**天然ガスを止められ、冬の電力、暖房が危機**  
 ⇒石炭火力再稼働

ヨーロッパでは、ディーゼルが2015年51%まで普及したが



日本: **化石燃料**の火力が**77%**と圧倒的に多い。  
 CO2排出の少ない石炭火力を持つが**理解されない**。

クリーンディーゼルって嘘じゃない! NOx (窒素酸化物) 環境に悪い車は買わないわ

今更 HEVじゃ出遅れた!

何か日本に勝つ方法はないか?

再エネをリードEVで行きましょう

2022.2月ディーゼル車19.6%



**化石燃料で作った日本の車はいらねー 高い関税 (炭素税) かけてやる**

